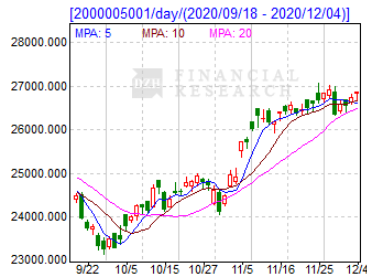




## 【指数日足チャート】

### ▼ハンセン指数



### ▼上海総合指数



## 【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	19年末株価
NYダウ	30,218.26	248.74	0.83	1.03	5.89	28,538.44
NASDAQ	12,464.23	87.05	0.70	2.12	38.91	8,972.60
日経225	26,751.24	-58.13	-0.22	0.40	13.08	23,656.62
上海総合	3,444.58	2.45	0.07	1.06	12.93	3,050.12
滬深300 (CSI300)	5,065.92	8.86	0.18	1.71	23.66	4,096.58
ハンセン	26,835.92	107.42	0.40	-0.22	-4.80	28,189.75
中国企業	10,624.65	38.28	0.36	-1.54	-4.87	11,168.06

## 【株式概況】

### 先週の動き:ハンセン指数は0.2%安と5週ぶりに反落、上海総合指数は1.1%高

香港市場ではハンセン指数が週間で0.2%安と5週ぶりに反落。好悪材料が入り交じるなか、総じて方向感を欠く展開となった。新型コロナワクチンの早期実用化への期待や好調な11月の中国製造業PMIが買いを誘った一方、足元の上昇で高値警戒感から利益確定売りが相場の重しとなった。本土市場では上海総合指数が週間で1.1%高と3週続伸。終値ベースで約2年10カ月ぶり高値をつけたが、上値では利益確定売りに押されて伸び悩んだ。米国防総省が中国企業の追加制裁リストを発表し、米中関係の悪化が警戒された。

### 今週の展望:香港市場は堅調な展開か、新型コロナワクチンの接種開始に期待

香港市場は堅調な展開か。世界の新型コロナ感染者は拡大を続けているものの、英国や米国で週内に新型コロナワクチンの接種が始まる見通しとなり、ワクチン開発が実用化段階まで進んだことで買い安心感が広がりそうだ。米中対立への警戒感がくすぶるほか、足元の相場上昇で高値警戒感はまだ強まっているものの、好調な海外市場を背景に調整したとしても限定的か。本土市場も利益確定売りは出やすい状況だが、来年の経済運営の基本方針を決める中央経済工作会議の開催を控え、政策期待が相場を支える展開が予想される。

## 先週のハンセン騰落ランキング

### ▼騰落率上位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 中国蒙牛乳業 (02319)	43.15	8.01
2 中国平安保険 (02318)	97.85	6.71
3 サンス・チャイ (01928)	34.70	4.83
4 HSBC (00005)	43.75	4.17
5 薬明生物技術 (02269)	79.05	3.88
6 Link REIT (00823)	70.80	3.36
7 万洲国際 (00288)	6.77	3.20
8 中国工商银行 (01398)	4.99	2.46
9 安踏体育用品 (02020)	110.60	2.31
10 九龍倉置業地産 (01997)	38.40	1.99

### ▼騰落率下位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 CNOOC (00883)	7.40	-21.69
2 中国生物製薬 (01177)	6.69	-11.86
3 新世界発展 (00017)	37.00	-10.63
4 中国中信 (00267)	5.67	-7.95
5 美团 (03690)	288.60	-7.50
6 吉利汽車 (00175)	21.05	-7.27
7 ペトロチャイ (00857)	2.45	-6.84
8 シンバック (00386)	3.54	-6.10
9 碧桂園 (02007)	9.95	-5.78
10 恒隆地産 (00101)	18.90	-5.74

## ▼今週の主なイベント

- 12月9日(水)
- 【中国】CPI, PPI(11月)
- 12月10日(木)
- 【欧州】ECB 理事会

### ▼今週の期待材料

- ◆英国で8日に米ファイザー製の新型コロナワクチンの接種開始、米国でも早ければ11日に接種開始へ
- ◆中国で景気回復を裏付ける指標の発表相次ぐ、11月の製造業PMIは市場予想を上回る強い結果に
- ◆中国で来年の経済運営の基本方針を決める経済工作会議の開催近づく、政策期待が高まる公算

### ▼今週の懸念材料

- ◆米下院で外国企業説明責任法案を全会一致で可決、トランプ米大統領の署名で成立へ
- ◆米国防総省が中国人民解放軍との関係が深いとする中国企業のリストに4社を追加掲載
- ◆世界の新型コロナの1日当たり新規感染者数が60万人を突破、香港でも連日100人前後で高止まり

## 【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ 香港証券取引所 (00388) : 米国による中国上場企業への監督強化で香港IPO増加へ
- ☆ 中国海外発展 (00688) : 11月の不動産販売額が65%増加、販売面積は56%増
- ☆ テンセント (00700) : サムスン系損保会社の増資引き受け、32%出資で2位株主に
- ☆ 世茂集団 (00813) : 11月の不動産販売額が3%増加、21年目標は10%増以上
- ☆ BYD (01211) : 11月の新車販売台数が31%増加、新エネ車は2.4倍に拡大
- ☆ 美团 (03690) : 7日付でハンセン指数構成銘柄に採用、加重議決権銘柄で3社目
- ★ 太古A (00019) : ハンセン指数構成銘柄から7日付で除外、
- ★ CNOOC (00883) : 米国防総省が制裁リストに追加、米企業による輸出制限へ
- ★ SMIC (00981) : 米国防総省が人民解放軍と関係の深い企業に追加指定
- ★ 富智康集団 (02038) : 20年12月決算は赤字拡大の見通し、厳しい経営環境続く

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります。また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。